

## 中西 英二



- 練習場名:桜宮ゴルフクラブ
- 年齢:42歳
- 勤務歴:18年
- 役職:

生涯スポーツというゴルフに出会い32年、ゴルフを生業として21年。経験を積み、年齢を重ねるごとに、ゴルフは私に新たな気付きをもたらしてくれます。だからますますゴルフを好きになり、離れられなくなります。

ゴルフとは、個人の成績という利己を追い求めるスポーツです。しかしプレーに於いては同組、前組、後続組のプレーヤーに対する配慮、自然への配慮、ゴルフ場の運営に対する配慮等、全ての行動は利他に他ならない不思議なスポーツです。つまり、自分のことだけでなく、他人を思いやる気持ちが大切であると思います。もしかすると、利他を追求することにより、ようやく利己が生じるかもしれないし、あるいは利他主義なくしては、利己を得ることは難しいのかもしれない。それが「ゴルフは紳士淑女のスポーツ」と言われる所以なのであろうと思います。

ゴルフとは、自分との戦いでありながら、他者とのつながり、自然とのつながりなくしてはスポーツとして、ましてや生業として成立しないと思います。

そのようなゴルフの魅力を、プレーの楽しみと共に、受講生の皆さんにも感じて頂きたいと思います。まずは受講生の皆さんに気持ちよく練習を楽しんで頂くために、レッスンに於いては、私が私の生徒さんに対してのみ誠心誠意レッスンするだけでは不十分であると思います。

レッスン中やその前後を通じて、他のティーチングプロのレッスンを受講されている方や一般のお客様にも不愉快な思いをさせない配慮が必要であるし、練習場のスタッフやティーチングプロ全員が、団結して同じ思いをもってお客様に向き合うことが不可欠であると思います。もちろん皆が気持ちよく仕事ができるように、練習場のスタッフ、ティーチングプロ間同士での心配りも同じく不可欠であると思います。

具体的には、スタッフがしてくれた事に対して「それが仕事なのだからあたりまえ」という気持ちに決してならないよう、感謝の気持ちを持ち、それを言葉で伝えるよう心がけています。

次にプロ間に於いてですが、レッスンに使用する打席や用具、休憩室などは皆で共有している物なので、次に使う人の身になり常に整理整頓するようになっています。

40歳を過ぎてなお、プレーヤーとして人として、ゴルフが、そしてそれに携わる人々が私を育ててくれていると感謝せずにはられません。これからも、ゴルフを通じてお客様と信頼関係が気付けるように、邁進したいと思います。